

宮古市北上山地民俗資料館

「体験無料デー」開催！ 令和1年7月31日～8月1日

北上山地民俗資料では、サテライトやまびこ（薬師塗漆工芸館内）にて「クルミの樹皮を使って小物作り」の体験無料デーを開催しました。

クルミの樹皮を使い、「平組み」のミニかご作りを体験しました。夏休みとあって子供から大人の方まで体験していただきました。同じ材料でも、作る人によって個性あふれる作品が完成しました。

その他、昔炭を包む「炭すご」を作る台「すご編み台」を使ってコースター作り体験もしました。材料はヒバの樹皮です。今の時期にぴったりの涼しげなコースターが完成しました。



北上山地で暮らした人々は、どんなものを作りたいかによって木や、蔓を選び昔から伝えられてきた技術で剥ぎ取ったそうです。樹皮を剥ぐのに適している季節はだいたい5月から7月初旬の梅雨の時期とのことです。

北上民俗資料館には、「つかり」や「こだす」のようなかご類、「みの」、「背中当て」、「はばき」など、自然のもので作られた数多くの有形民俗資料が展示されています。ぜひご見学下さい。

「昔の技術で小物作り」体験できます！！

北上山地民俗資料館まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

出前もやってます！